

平成 29 年度 第 2 回 村山医療センター治験審査委員会 会議の記録の概要

開催日時	平成 29 年 5 月 12 日 (金) 15 : 30 ~ 15 : 55
開催場所	独立行政法人国立病院機構村山医療センター 第一会議室
出席委員名	大石英人、岡田泰昌、坂上雅実、佐藤星斗、佐藤千春、白鳥豊、箕谷増美、○宮下久徳、 村雲真佐哉、○谷戸祥之、◎吉原愛雄 (◎委員長 ○副委員長)
議題及び審議結果を含む主な議論の概要	<p><b>【議事録】</b> 4 月 7 日開催治験審査委員会の議事録について承認された。</p> <p><b>【審議事項】</b></p> <p>審議① 継続 課題名：希少性神経・筋難病疾患の進行抑制治療効果を得るための新たな医療機器、生体電位等で 随意コントロールされた下肢装着型補助ロボット (HAL-HN01) に関する医師主導治験 —HTLV-1 関連脊髄症 (HAM) 等の痙性対麻痺症による歩行不安定症に対する短期の歩行改善効果についての多施設共同無作為化比較対照並行群間試験— (NCY-2001 試験) 治験機器：HAL-HN01 審議内容：治験実施計画書別紙 1 (治験実施体制) の変更について審議した。 審議結果：承認</p> <p>審議② 継続 課題名：脊髄損傷急性期患者に対し、KP-100IT を脊髄腔内投与したときの安全性および有効性を確認する Phase I / II 試験 依頼者：クリングルファーマ株式会社 開発の相：第 I / II 相試験 被験薬：KP-100IT 審議内容：治験実施計画書別紙 5 (治験実施組織)、同意説明文書の変更について審議した。 審議結果：承認</p> <p>審議③ 継続 課題名：ファイザー株式会社の依頼による SA4Ag の第 2b 相試験 依頼者：ファイザー株式会社 開発の相：第 2b 相試験 被験薬：_____ 審議内容：当該治験で発生した重篤な有害事象に関し、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験実施計画書別紙 1 (治験実施体制)、同意説明文書の変更について審議した。 審議結果：承認</p>

<p>議題及び審議結果を含む主な議論の概要</p>	<p>審議④ 継続</p> <p>課題名：OLS II ネイルシステムの使用成績評価          依頼者：KiSCO 株式会社          開発の相：使用成績調査          調査機器：OLS II ネイルシステム          審議内容：契約書の変更（調査分担医師）に関し、引き続き調査の実施をすることの妥当性について審議した。          審議結果：承認</p> <p>【報告事項】 以下について報告された。</p> <p>報告事項①-1 下記、治験課題に関する          国立病院機構本部 中央治験審査委員会での審議結果について報告された。          課題名：ファイザー株式会社の依頼による日本人成人の慢性腰痛症患者を対象とした Tanezumab の第3相試験          依頼者：ファイザー株式会社          開発の相：第Ⅲ相試験          被験薬：PF-04383119</p> <p>報告事項①-2 下記、治験課題に関する          国立病院機構本部 中央治験審査委員会での治験終了報告書について報告された。          課題名：アステラス・アムジェン・バイオフーマ株式会社の依頼による脂質異常症患者を対象とした AMG145（エボロクマブ）の第Ⅲ相試験          依頼者：アステラス・アムジェン・バイオフーマ株式会社          開発の相：第Ⅲ相試験          被験薬：Evolocumab（AMG145）</p> <p>報告事項② 4月開催 治験審査委員会の会議の記録の概要について依頼者に確認中の為、次回報告とした。</p> <p>報告事項③ 治験進捗状況について報告された。</p> <p>次回の治験審査委員会開催予定日は、2017年6月2日（金）とされた。</p>
---------------------------	---